

# 平成28年度事業報告書

社会福祉法人 松野町社会福祉協議会

## 目 次

### I 社会福祉事業

1 法人運営事業.....	- 1 -
2 地域福祉推進事業.....	- 6 -
2-1 地域福祉推進事業.....	- 6 -
2-2 福祉相談・援助活動.....	- 10 -
2-3 共同募金運動の推進.....	- 11 -
2-4 福祉団体事務.....	- 13 -
3 在宅福祉サービスの推進.....	- 14 -
3-1 居宅介護支援事業.....	- 14 -
3-2 訪問介護事業.....	- 16 -
3-3 訪問入浴事業.....	- 17 -
3-4 身体障害者居宅介護事業.....	- 17 -
4 まごころ銀行運営事業.....	- 18 -

## 1 法人運営事業 (総支出 24,595,489 円)

(1) 本会の支援基盤及び財政基盤を強化し健全な運営を図るため、会員の募集を行った。

会員募集結果	一般会員	1,161,000 円	(1,161 件)
	特別会員	51,000 円	(17 件)
	合計	1,212,000 円	

(2) 理事会、評議員会等の開催 (定数 理事 13 名 監事 2 名 評議員 27 名)

### ○理事会

平成 28 年 5 月 23 日 出席者 理事 9 名 表決 4 名 監事 2 名

評議員の補欠選任について

まごころ銀行助成金交付要領の改正について

経理規程の改正について

松野町地域福祉活動計画 策定委員会設置要綱の改正について

平成 27 年度松野町社会福祉協議会事業報告について

平成 27 年度松野町社会福祉協議会一般会計収入支出決算の認定について

平成 28 年度松野町社会福祉協議会一般会計補正予算について

その他

松野町社協をとりまく介護保険事業の状況について

今後の会議予定について

平成 28 年 9 月 30 日 出席者 理事 10 名 監事 2 名

社会福祉法人制度改革について

評議員の委嘱につき同意を求めることについて

その他

理事、監事の候補について

今後の会議予定について

「第 5 回ふくしのつどい」の開催について

平成 28 年 10 月 12 日 出席者 理事 9 名 監事 2 名

(報告) 任期満了に伴う評議員の委嘱について

(報告) 任期満了に伴う理事、監事の選任について

会長、副会長の選任について

経営組織検討委員会開催要項 (案) の制定について

その他

指定介護保険事業者等の変更届に伴う「役員誓約書」における捺印について

平成 29 年 1 月 23 日 出席者 理事 8 名 表決 3 名 監事 1 名

(報告) 松野町生活支援コーディネーター業務の受託について

評議員の補欠選任について  
定款の変更について  
評議員・役員選任規程の改正について  
評議員選任・解任委員会運営規程の制定及び同委員の選任について  
育児・介護休業法、男女雇用機会均等法の改正に伴う諸規程の改正等について  
平成 28 年度第 2 次補正予算書（案）について  
その他 今後の会議予定について

平成 29 年 3 月 1 日 出席者 理事 9 名 表決 2 名 監事 2 名  
（報告）定款変更の認可について  
評議員候補者の推薦について  
地域福祉活動計画（案）の承認について  
地区福祉活動費交付要綱（案）の制定について  
その他 今後の会議予定、新卒者 1 名の採用について

平成 29 年 3 月 29 日 出席者 理事 9 名 監事 2 名  
地区福祉活動費助成要綱の一部改正について  
経理規程の改正について  
介護予防訪問介護事業又は第 1 号訪問事業運営規程の制定について  
平成 28 年度第 3 次補正予算（案）について  
平成 29 年度事業計画（案）について  
平成 29 年度予算（案）について  
その他 今後の会議予定について

#### ○評議員会

平成 28 年 5 月 26 日 出席者 評議員 21 名 欠席 5 名 監事 2 名  
（報告）評議員の補欠選任について  
（報告）まごころ銀行交付要領の改正について  
（報告）経理規程の改正について  
（報告）松野町地域福祉活動計画策定委員会設置要綱の改正について  
平成 27 年度松野町社会福祉協議会事業報告について  
平成 27 年度松野町社会福祉協議会一般会計決算について  
平成 28 年度松野町社会福祉協議会一般会計補正予算について  
その他 理事の選任時期について、今後の会議予定について

平成 28 年 10 月 6 日 出席者 評議員 22 名 欠席 3 名  
（報告）評議員の選任について  
（報告）社会福祉法人制度改革について  
理事の選任について

監事の選任について

その他 「ふくしのつどい」の開催について、社協だよりについて

平成 29 年 1 月 26 日 出席者 評議員 21 名 欠席 4 名

(報告) 評議員の補欠選任について

(報告) 松野町生活支援コーディネーター業務の受託について

定款の変更について

評議員・役員選任規程の改正について

評議員選任・解任委員会運営規程の制定及び同委員の選任について

平成 28 年度第 2 次補正予算(案)について

平成 29 年 3 月 30 日 出席者 評議員 19 名 欠席 6 名

(報告) 定款変更の認可について

(報告) 評議員候補者の推薦について

(報告) 地域福祉活動計画について

(報告) 地区福祉活動費助成要綱の制定について

(報告) 経理規程の改正について

(報告) 介護予防訪問介護事業又は第 1 号訪問事業運営規程の制定について

平成 28 年度第 3 次補正予算(案)について

平成 29 年度事業計画(案)について

平成 29 年度予算(案)について

その他 今後の会議予定について、まごころ銀行公募事業の予定について

#### ○経営組織検討委員会

平成 28 年 12 月 22 日 出席者 検討委員 7 名 会長、事務局 3 名

座長の選任について

社会福祉法人制度改革について

定款変更及び評議員・役員選任規程について

評議員選任・解任委員会運営規程等について

平成 29 年 1 月 13 日 出席者 検討委員 7 名 会長、事務局 3 名

第 1 回 検討会の整理

定款の変更について

評議員・役員選任規程について

評議員選任・解任委員会運営規程等について

#### ○評議員選任・解任委員会

平成 29 年 3 月 31 日 出席者 選任・解任委員 5 名 会長、事務局 3 名

(報告) 評議員選任・解任委員会運営規程の制定及び同委員の選任について

評議員の選任・解任について

その他 今後の開催予定について

(3) 監査の実施状況

平成28年5月16日 17日 (27年度監査) 監事2名、会長、職員2名

(4) 労務管理・職員数の状況

単位:人

区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成28年4月1日	10	4	0	4	18
平成29年3月31日	10	3	1	4	18
増 減	0	△ 1	1	0	0

法人運営・地域福祉推進事業

単位:人

区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成28年4月1日	2	1	0	3	6
平成29年3月31日	3		1	3	7
増 減	1	△ 1	1	0	1

在宅福祉サービス推進事業

単位:人

区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成28年4月1日	8	3	0	1	12
平成29年3月31日	7	3	0	1	11
増 減	△ 1	0	0	0	△ 1

(5) 各種大会の開催

①松野町敬老式の開催 -

松野町及び松野町中央公民館との三者共催による松野町敬老式を開催した。

長寿の祝い歳の方々(数え77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳)に、記念品を贈呈する式典形式で開催し、長寿を祝う下記内容の式典を行った。

なお、長寿の方々への案内状の配布と式典に参加出来なかった方への記念品の配達には行政職員のボランティア活動で行っている。

9月16日 開催

主な内容

式典

オープニングショー

各保育園児

記念品贈呈  
 児童作文発表  
 交通安全講話

祝い歳の高齢者  
 各小学校児童代表  
 宇和島警察署 交通課

慰安演芸会  
 アトラクション

フレンドまつの有志

開催費用 777,556 円

記念品贈呈者数

単位:人

祝い歳	生まれ年	合計
喜寿(数え77歳)	昭和14年生まれ	56
傘寿(数え80歳)	昭和11年生まれ	78
米寿(数え88歳)	昭和3年生まれ	59
卒寿(数え90歳)	大正15年/昭和元年 生まれ	42
白寿(数え99歳)	大正6年生れ	2
百賀(数え100歳)	大正5年生れ	2
合 計		239

年度	平成28年度			平成27年度			平成26年度			平成25年度		
	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者
内訳												
喜寿	56	28	29	51	20	21	53	16	16	85	41	39
傘寿	78	28	28	66	34	33	80	27	28	74	24	23
米寿	59	14	13	30	10	9	48	11	10	51	14	15
卒寿	42	15	15	50	7	7	41	15	14	41	11	10
白寿	2	0	0	2	0	0	1	0	0	4	1	1
百賀	2	1	1	0			2	2	2	3	1	1
小計	239	86	86	199	71	70	225	71	70	258	92	89
老人クラブ代表	/	52	52	/	65	-	/	54	41	/	56	54
祝い歳重複者	/	6	6	/	3	-	/	7	6	/	12	12
合計	239	144	144	199	133	-	225	118	105	258	136	131
慰安演芸のみ					153							
参加割合 当日参加者/該当者		喜寿 52% 傘寿 36% 米寿 22% 卒寿 36% 白寿 0% 百賀 50%			喜寿 41% 傘寿 50% 米寿 30% 卒寿 14% 白寿 0% 百賀			喜寿 30% 傘寿 35% 米寿 21% 卒寿 34% 白寿 0% 百賀 100%			喜寿 46% 傘寿 31% 米寿 29% 卒寿 24% 白寿 25% 百賀 33%	

②松野町戦没者追悼式の開催

松野町並びに松野町遺族会と共催による戦没者追悼式を開催した。  
 なお祭壇は、一昨年度から造花を使用して設営し、実施した。

参加者 約 60 名

開催費用 66,937 円 (献花代、記念品代、会場設営費等)

3月16日 開催

### ③少年の日を祝う会への助成

松野中学校と相談し、中学2年生34名を対象に記念品等を贈り、その開催を支援した。(少年式は授業時間数の確保等のため、平成16年度に開催形式を変更し「少年の日を祝う会」とし、中学校単独実施となっている。)

助成費用 56,854円(記念品代、会場設営費等)

### ④福祉のつどいの開催

福祉問題をより身近に感じて、住民の福祉に関する理解と関心を高められるよう講演会等を開催した。

本年度は、「食育」をテーマに、子どもから大人まで地域の様々な人が参加できる講演会とイベントを行った。

開催前イベント 保健師による健康チェック  
バルーンアート  
フレンドのパン販売

#### 内容

- ・社会福祉協議会の活動紹介
- ・講演 中村 和憲 氏 料理研究家、作曲家(松山市)  
「命のバトンをつないでいくこと～食卓は幸せをつくる場所」

参加者 約80名

開催費用 73,246円

平成28年10月15日 開催

## 2 地域福祉推進事業 (総支出 17,707,480円)

### 2-1 地域福祉推進事業

#### (1) 地域福祉活動計画の策定

「いまある支え合いを大切に自分たちでまちづくり」を基本理念に、地域住民や関係機関に呼びかけを行ない、アドバイザー高木 寛之 氏(山梨県立大学人間福祉学部 福祉コミュニティ学科)の指導を得ながら、「第1期松野町地域福祉活動計画」策定した。

策定委員会の開催 4回 (策定委員17名)

小委員会の開催 3回 (小委員会委員64名)

正副委員長会 4回

事業費 1,138,835円

#### (2) ボランティアグループの支援

松野町福祉ボランティアグループと協働して、見守り型給食サービスの実施や広報誌の音訳、読み聞かせ等のボランティア活動を支援した。

また、日赤奉仕団のボランティア活動を支援した。

#### ○福祉ボランティアグループ総会の開催

平成 28 年 5 月 30 日

○給食サービス（月 2 回） 計 24 回 配食数 630 食（26.3 食／回）  
利用者（見守りが必要な一人暮らしの高齢者等、老夫婦世帯等）  
25 名～29 名（入院等による月変動有り）

○朗読ボランティア活動（朗読ボランティアグループによる自主的活動）  
広報まつの等を年 12 回録音しテープを貸出した。  
利用者 1 名  
津島町ボランティアグループとの学習交流会 1 回  
読み聞かせ勉強会参加 1 回（5 名）  
読み聞かせの実施（学童保育 5 回、松野東小学校 1 回）

○ボランティア活動保険への加入  
誰もが安心してボランティア活動に参加できるよう、社協を拠点とした福祉ボランティア活動者全員に対応できる保険に加入した。  
加入者数 76 名 22,800 円（一人 300 円）

○日赤奉仕団の支援  
総会の開催支援 平成 28 年 4 月 14 日  
赤十字手つなぎボランティアの支援 平成 28 年 5 月 23 日  
通学路の清掃活動  
学校での自炊活動 奉仕団参加 8 名  
避難訓練及び避難所体験の支援 平成 28 年 8 月 26 日・27 日  
身体清潔のためのホットタオル作り講習  
炊き出し訓練  
奉仕団参加 15 名  
赤十字ぬくもり子育て広場の開催支援 平成 28 年 9 月 27 日  
子育て支援グループ「つくしんぼ」親子 2 組  
松丸保育園年少 3 名  
赤十字地域高齢者生活支援活動「ひだまり赤十字」平成 28 年 10 月 18 日  
にこにこ会・コスモスの会（蕨生地区サロン）

### (3) ボランティア活動推進

- ボランティア活動の場を広げるため、施設やイベント等の要望について情報収集し、ボランティアへとつなげた。
  - ・ライフまつの 利用者クラブ活動支援
  - ・古城園 童謡唱歌の会訪問活動支援
  - ・朗読ボランティア読み聞かせ活動など
  - ・桃源郷マラソン大会給水ボランティア
  - ・フレンド芝桜まつり



○ ボランティア活動の質の向上のため、講習会等の情報提供を行った。

(4) ふれあい郵便の実施

一人暮らしの高齢者並びに介護保険利用者へハガキを年 2 回程度郵送し、安否確認を行い、地域の見守り活動を推進した。

ふれあい郵便配達数	年賀状	330 名
	暑中見舞い	315 名
	合 計	645 名

(5) 生きがい活動支援通所事業の実施

在宅で生活する高齢者で、家に閉じこもりがちな主に一人暮らしの方を対象に、班ごとに月 1 回程度の寄り合いを持ち、要介護状態への予防を図れるよう、自立的生活と生きがいや社会参加を促進できるよう、健康講座や趣味の創作活動を支援した。

また、全地区を対象として一日研修（大洲市）を実施した。

スタッフ 職員 3 名

（正規職員 1 名、臨時職員 1 名、パート職員 1 名）

地区 6 班（松丸 目黒上、目黒下、西の川 吉野 1、吉野 2）

利用者 65 名

参加費 1 回約 500 円 昼食代等

総事業費 3,532,902 円

(6) ふれあい・いきいきサロン

○ 高齢者や障害者、子育て中の親子などが、気軽に集い、地域の人々とのふれあいの場として、また情報交換の拠点として、楽しく参加しやすい活動を地域住民が運営できるよう支援し、心身の健康を保ち、生きがいづくりを推進した。

グループ名	実施回数	参加者
なでしこ（豊岡前）	11 回	21 名
脱線グループ（豊岡後）	13 回	9 名
コスモスの会（蕨生）	11 回	16 名
にこにこ会（蕨生）	10 回	7 名
ミナクル会(古市場)	12 回	8 名
陽だまり会(奥内)	11 回	15 名

○ 介護者自身の心と身体の健康を保つことや、情報交換しながら互いに支えあい、経験を分かち合いながらよりよい介護を目指すことを目的として、「介護者サロン」を実施した。地域福祉担当職員、地域包括支援センター職員、ケアマネージャー、ヘルパーと連携し、情報発信や運営を行った。

平成 28 年 6 月 1 日 参加者 6 名

平成 28 年 9 月 14 日 参加者 5 名

平成 29 年 2 月 24 日 参加者 5 名

(7) 福祉教育への取り組み

ふだんの暮らしをシェアするということの視点で福祉を身近に感じ、みんなと一緒に幸せに暮らしていくために必要なことや出来ることを考えるきっかけづくりとして、学校との協働で福祉教育に取り組んだ。

○ 福祉教育の実施

町内のスーパーや温泉施設で高齢者疑似体験、車イス体験を行い、地域の実情を知り、バリアのない誰もが住みやすい地域づくりに向けて、自分たちができることを考えるきっかけ作りをした。

松野中学校 2 年生 平成 28 年 5 月 19 日

○ 高齢者との交流会実施 平成 28 年 11 月 2 日

南小学校と生きがい活動支援通所事業目黒地区参加者との交流会

(8) 子育て支援への取り組み

子育て世代の孤立を防止し、住みやすい地域を目指し、地域づくりの担い手を育成した。

○ 「赤十字ぬくもり子育て広場」実施 平成 28 年 9 月 27 日

子どもが元気ですくすくと育つことができる地域社会を目指して、ベビーダンスの実施と応急手当の実技、松野町赤十字奉仕団員との交流により地域コミュニティの活性化を図った。

参加者 子育て支援グループ「つくしんぼ」親子 2 組

松丸保育園年少 3 名

松野町日赤奉仕団 4 名

(9) えひめ権利擁護セミナーの協働開催（「三浦 保」愛基金社会福祉分野事業）

「その人らしい暮らしと権利を守る地域をつくるために」をテーマに、高齢・障がい・児童等の分野を越えた権利擁護に携わる関係機関・団体・住民等が一体となって、生活課題を抱えた方々への理解と、一人ひとりを支えるための地域づくりに取り組むことを目的に、愛媛県社協、鬼北町社協、愛南町社協、松野町社協が協働開催し、南予地域を対象とした権利擁護セミナーの企画・運営を行った。

事前調整会議

平成 28 年 5 月 30 日 ふれあい福祉センター 11 名

平成 28 年 6 月 14 日 鬼北町総合福祉センター 10 名

企画・共有会議

平成 28 年 8 月 23 日 御荘老人福祉センター 18 名

平成 28 年 9 月 12 日 ふれあい福祉センター 14 名

平成 28 年 9 月 26 日 鬼北町総合福祉センター 14 名

平成 28 年 10 月 19 日 御荘文化センター 18 名

平成 28 年 11 月 15 日 ふれあい福祉センター 20 名

平成 29 年 2 月 10 日 南予地方局

えひめ権利擁護セミナーin 鬼北・松野・愛南

平成 28 年 11 月 25 日 御荘文化センター

第一分科会（鬼北町） 「生活変化への気づき」 50 名

第二分科会（松野町） 「専門職と地域の連携」 61 名

第三分科会（愛南町） 「自立と社会参加」 58 名

全体共有シンポジウム「その人らしい暮らしと権利を守る “ふるさと”  
をつくる」 124 名

総括講演 「“声なき声”を地域全体で支えるために」

講師：故 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 岩間 伸之 教授

## 2-2 福祉相談・援助活動

### (1) 心配ごと相談所事業の実施

○相談員（民生児童委員 18 名）を中心に、毎月 1 回町民センターにおいて心配ごと相談所を開設し、あらゆる悩みごとが気軽に相談できるよう、相談支援活動に努めた。

○総合的な相談支援活動として、年 2 回弁護士による専門的立場からの指導並びに助言を仰いだ。

相談件数 10 件 [ 法的手続き 7 件 近隣との関係 3 件]

事業費 116,365 円

### (2) 福祉サービス利用援助事業の実施

認知症や障害者など判断能力に不安があったり、不十分な方が、できる限り地域で安心して、自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用にあたり、本人との契約により下記の援助を行なった。

- ・福祉サービスの利用契約における援助
- ・情報提供、相談、助言
- ・日常的金銭管理、書類等預かりサービス

利用者 3 名 相談件数 55 件

生活支援員 2 名

利用料 1,000 円（1 回 1 時間程度 生活保護受給者は無料）

### (3) 法人成年後見人の実施

平成 26 年 11 月の家庭裁判所審判（松野町長申立てによる家裁審判）により、1 件（認知症高齢者）の成年後見人として、家庭裁判所等と相談しながら、被後見人の財産管理や身上監護（生活・医療・介護等に関する契約や手続き）を含めた生活支援を行った。 後見報酬 120,000 円

#### (4) 生活困窮者自立支援事業

愛媛県からの受託により、「くらしの相談支援室」を開設し、生活困窮者が抱える多様で複合的な課題の解決に向け、総合的な相談を受け付け、関係機関との連携により、情報提供や必要な支援を行なうと共に、プランの作成を行ない、一体的、かつ計画的な支援に努めた。

本年度より家計の収支の均衡がとれていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じる家計相談支援事業も併せて実施した。

- ・新規相談受付件数 13 件
- ・総相談件数 58 回
- ・プラン作成件数 1 件
- ・就労者数のべ 2 件
- ・支援調整会議の開催 2 回

#### (5) 生活福祉資金貸付事業

(愛媛県社協の委託事業 受託費 224,072 円、相談体制整備 444,000 円)

低所得世帯等を対象とした貸付金制度である生活福祉資金において、民生児童委員の協力により相談受付及び貸付事務を行うとともに、償還事務を実施した。

資金別貸付状況表 (平成 28 年度)					
	緊急小口	教育支援	福祉資金	合計	備考
貸付件数	1 件	0 件	0 件	1 件	
貸付金額	40,000 円	0 円	0 円	40,000 円	

相談件数 47 件

#### (6) 小口貸付資金貸付

緊急または不時の出費を要する場合に、生活困窮者の自立を支援するため、民生委員と連携して生活指導及び小口資金の貸付けを行った。

件数	6 件	貸付金額	93,000 円	(28 年度貸付総額)
預金額			130,000 円	(29 年 3 月末)
原資			336,000 円	

### 2-3 共同募金運動等の推進

#### (1) 共同募金運動の推進

本年度募金目標額 744,000 円を設定、各部落区長、組長、民生児童委員協議会、各種団体と住民の皆様の理解と協力により、下記の実績をおさめることが出来た。

共同募金目標額	744,000 円
共同募金実績額	783,616 円
目標達成率	105.3%

(2) 共同募金配分事業（27年度募金による28年度配分事業充当）の実施

総事業費 683,881円

(ア) 町内の集会所に設置されている遊具を専門業者に依頼し一斉点検を行い、自治会等と相談しその補修等を行い、児童の健全育成の支援を行った。

○ 点検箇所 11箇所

（礁崎児童公園、向井公園、向井集会所公園、延野々集会所公園、隣保館公園、豊岡後集会所公園、豊岡前住宅集会所公園、吉野アポロ広場、梁瀬集会所公園、伊井公園、逆杖公園） 調査費 54,000円

○ 補修遊具 3箇所 補修費22,680円

礁崎児童遊び場 ブランコ ボルト補足

向井地区公園 二連ブランコ チェーン切断補修

伊井公園 背付ベンチ 固定部分補修

(イ) 母子父子家庭クリスマスプレゼント事業の実施

両親に恵まれない小学校児童、幼児 33名に対し、民生児童委員の協力を得てクリスマスプレゼントを贈り、地域における要援護児童家族の把握を行うとともにその健やかな成長を支援した。

未就学児 9名

小学1年生 5名

小学2年生 3名

小学3年生 3名

小学4年生 2名

小学5年生 6名

小学6年生 5名

合計 33名 事業費 84,040円

(ウ) 地域活動支援

○ふれあい・いきいきサロンへの助成 120,000円

年間活動助成金 120,000円（6グループ）

○目黒地区の生活支援組織「にこにこ会」の活動を支援。

傷害保険料 3,822円

○福祉学習、災害時や見守り活動等に使用する備品の整備 82,290円

○地域福祉活動計画冊子印刷費用 137,049円

(エ) 地域福祉推進特別事業 180,000円

○愛媛県共同募金会からの特別配分により、地域福祉活動計画冊子印刷（104,798円）、介護予防のための体操用具整備（21,276円）、災害準備のための備品整備（53,926円）を行なった。

(3) 歳末たすけあい運動の実施

平成28年度においても「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を各部落区長・組長の支援を受けて実施した。この運動に対し、住民の皆様の温かい協力により、310,804円の善意

が寄せられ、293,000 円の義援金を福祉施設入所者 19 名と、町内在住者 184 名へ贈った。

なお、町内在住者の義援金配布においては、地区担当民生委員の協力により、見守りを兼ねて実施した。

(4) 日本赤十字社 社資募金

本年度日赤県支部よりの割当て目標額 640,000 円を設定、社資募金運動を展開した結果、住民の皆様の理解と各部落の区長、組長の協力により、下記の実績をおさめることができた。

社資募金目標額 640,000 円

社資募金実績額 597,190 円

目標達成率 93.3%

(5) 熊本地震災害義援金の募集

区長・組長、町内福祉施設と住民の皆様の理解と協力により、下記の募金を日本赤十字社を通じ、送金した。

募金額 698,273 円

## 2-4 福祉団体事務

(1) 松野町老人クラブ連合会への自立支援

松野町老人クラブ連合会の事務局として、理事会等の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

・理事会	開催回数	3回
・総会	開催回数	1回
・研修旅行	開催回数	1回

② 軽スポーツの普及支援

・クロッケー大会 1回      ・ペタンク大会 1回

③ 単位老人クラブの活動支援

- ・総会の資料作成支援
- ・一日研修の支援
- ・健康づくり学習会等の支援

(2) 松野町身体障害者福祉協議会への自立支援

松野町身体障害者福祉協議会の事務局として、役員会の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

・役員会	開催回数	1回
・総会	開催回数	1回

② 各種大会等の引率

- ・県障害者福祉推進大会
- ・中四国身体障害者福祉大会

- ・ 県身障連市町団体代表者会議
- ・ 愛媛県障害者スポーツ大会
- ③ 運営費の助成 26,400 円
- 研修費助成 47,716 円（中四国大会等）

(3) 松野町遺族会への自立支援

松野町遺族会の事務局として、役員会等の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

- ① 会議開催の支援
  - ・ 役員会 開催回数 1 回
- ② 各種大会等の引率
  - ・ 後継者(青年部等含む)・慰霊巡拝参加者及び女性部と英霊研修会
  - ・ 愛媛県遺族大会
- ③ 戦没者追悼式の共催
- ④ 運営費の助成 26,400 円

(4) 松野町母子寡婦福祉協議会への支援

- ① 運営費の助成 16,000 円

(5) 朗読ボランティアへの支援

- ① 運営費の助成 12,000 円

**3 在宅福祉サービスの推進（総支出 42,417,166 円）**

**3-1 居宅介護支援事業**

平成 12 年 4 月から開始された介護保険制度に対応し、指定居宅介護支援事業所として、介護保険利用者の居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成やサービス担当者会議の開催（円滑な支援のための事業者と利用者、介護者家族間の連絡調整）、及び訪問相談支援活動を行い、利用者が健全で安らかな在宅生活を送れるよう、また、家族の介護負担の軽減が図れるよう努めた。

また、利用者世帯への相談助言活動を通じて、対象世帯の抱える課題を解決するため、地域、施設等をつなぐパイプ役として、地域包括支援センター、医師、理学療法士、保健師、民生委員等との連携と指導協力を得て、地域福祉の向上に努めた。

## ケアプラン作成件数

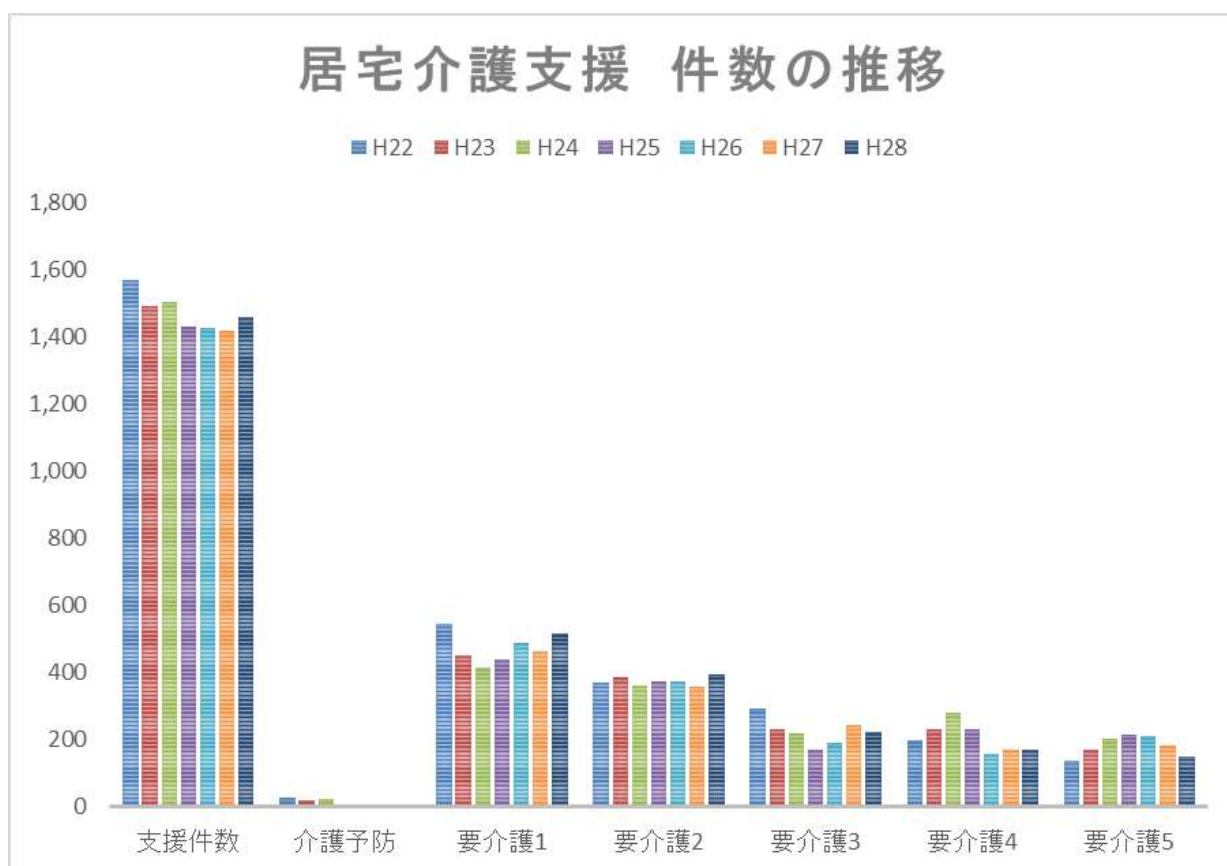
H28年度

	支援件数	介護予防	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	123		37	34	22	14	16
5月	123		36	35	21	15	16
6月	125		38	35	18	18	16
7月	123		35	37	19	17	15
8月	120		39	32	18	16	15
9月	120		45	31	17	14	13
10月	123		46	33	18	13	13
11月	120		45	33	17	15	10
12月	121		45	33	18	14	11
1月	120		47	32	19	12	10
2月	119		50	31	19	10	9
3月	124		56	30	19	11	8
計	1,461	0	519	396	225	169	152

住宅改修支援 9件  
福祉用具購入支援 13件

## 居宅介護支援 件数の推移

	支援件数	介護予防	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
H22	1,569	28	545	369	292	198	137
H23	1,493	21	452	387	231	230	172
H24	1,505	23	417	364	219	280	202
H25	1,433	1	440	375	172	230	215
H26	1,426	0	490	375	191	157	213
H27	1,419	1	464	359	242	172	181
H28	1,461	0	519	396	225	169	152





### 3-2 訪問介護事業

平成12年4月から開始された介護保険制度に対応し、指定訪問介護事業所として、生活援助や身体介護を行い、利用者の日常生活動作の改善や、生活の質を高める介護に努めた。なお、平成23年9月から土日祝の介護サービスの提供を実施している。

なお、「離島等における特別地域加算に係る利用者負担額軽減措置」を関係機関に検討依頼し、特別地域加算を実施した場合に利用者負担額が大きくなるように、特別地域加算の研究を行った。

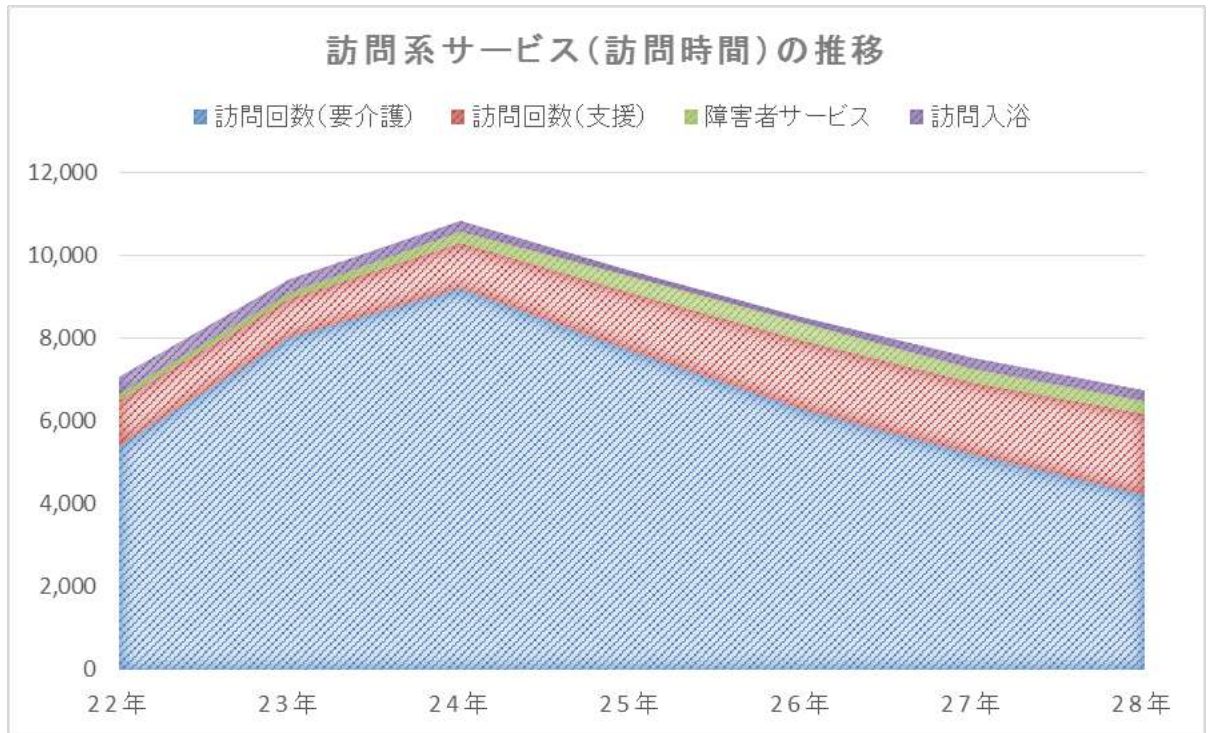
訪問介護事業の利用状況 (訪問回数・訪問時間)

	訪問回数					訪問回数	
	利用者数	身体	複合	生活	計	利用者数	介護予防
4月	31	212	78	139	429	22	137
5月	29	168	44	129	341	24	164
6月	28	150	31	132	313	25	177
7月	29	155	34	112	301	25	163
8月	29	128	45	133	306	26	181
9月	30	163	30	140	333	27	177
10月	29	167	17	142	326	26	169
11月	30	200	24	133	357	24	156
12月	30	218	20	117	355	24	155
1月	30	200	19	122	341	25	157
2月	29	213	21	131	365	24	155
3月	31	266	20	146	432	24	175
計	355	2,240	383	1,576	4,199	296	1,966

	訪問時間					訪問時間	
	利用者数	身体	複合	生活	計	利用者数	介護予防
4月	31	136.5	92.5	122.5	351.5	22	134
5月	29	112.5	58	111	281.5	24	159
6月	28	106.5	31.5	116	254	25	170
7月	29	112	34.5	98.5	245	25	158
8月	29	97	45.5	115	257.5	26	174
9月	30	118.5	30	127	275.5	27	169
10月	29	125	17	129	271	26	161.5
11月	30	143.5	24	120	287.5	24	147
12月	30	150	20	105	275	24	146
1月	30	134.5	19	108	271.5	25	147
2月	29	134.5	21	117	272.5	24	148.5
3月	31	170.5	20	130	320.5	24	167
計	355	1,406.5	413.0	1,399.0	3,218.5	296	1,881.0

訪問介護系サービス 訪問回数の推移

年度	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
訪問回数(要介護)	5,404	8,022	9,189	7,678	6,264	5,196	4,199
訪問回数(支援)	1,088	951	1,096	1,398	1,676	1,741	1,966
障害者サービス	147	130	272	399	415	310.5	307
訪問入浴	424	299	280	137	161	271	268
計	7,063	9,402	10,837	9,612	8,516	7,519	6,740



### 3-3 訪問入浴事業

平成 12 年 4 月から開始された介護保険制度に対応した指定訪問入浴介護事業所として事業実施をしていたが、平成 21 年 7 月から基準該当訪問入浴事業所として松野町の登録へと変更し、職員体制を効率よく配置できるよう調整を行い、寝たきり老人の身体の機能回復や清潔を保ち、在宅福祉の向上に努めた。

訪問入浴事業の利用状況

H28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	8	7	6	5	4	4	3	3	3	2	4	6	55
回数	32	29	31	31	25	24	15	11	15	12	17	26	268

### 3-4 身体障害者居宅介護事業

平成 18 年 4 月に開始された障害者自立支援法（平成 25 年 4 月から障害者総合支援法へ改正）に対応し、指定障害者居宅介護事業所として、身体障害者が在宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助等を行い、自立的生活を支援した。

身体障害者居宅介護事業の利用状況

H28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数
利用者数	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	3	3	51
身体中心													0
家事中心	20	23	20	22	20	29	41	45	28	27	16	16	307

#### 4 まごころ銀行運営事業（総支出 3,820,000 円）

町民の方の善意の寄付金を受付管理し、お礼状を発送するとともに本人の同意のもとに広報誌等へ記載し、その健全な管理運営に努めた。

また、まごころ銀行助成金交付要領に基づき、助成事業を公募し理事会における審査を行い、助成金の交付を行った。

平成 28 年度 寄付金 1,368,000 円 51 件  
寄付金総額（28 年度末総額） 22,160,945 円（21,409,915 円）  
（751,030 円増 対前年度比）

寄付申込書における使途希望状況

使途目的	金額	件数	割合(金額比)	割合(件数比)
地域福祉事業のために使ってください	645,000円	25	47%	49%
介護保険事業のために使ってください	338,000円	11	25%	22%
法人に一任します。	345,000円	13	25%	25%
その他	40,000円	2	3%	4%
合計	1,368,000円	51	100%	100%

活用状況

・平成 28 年度 まごころ銀行助成金交付事業（公募）  
0 円（応募なし）

社協地域福祉事業 348,000 円

社協介護保険事業 252,000 円